

技術(機械)名: 圃場内のタンパク値・収量のムラを メッシュ(格子)状に把握する

別紙2

会社名 (株)クボタ 農機国内営業部
森担当、名越担当
連絡先 06-6648-3938

概要

食味収量メッシュマップキット搭載のコンバイン(ハード)で刈取りしたデータをKSAS(ソフト)に連携することで、タンパク値と収量を5M~20Mのメッシュ状に把握することができる。対象作物はうるち米、酒米、小麦、大麦。これにより、圃場内のタンパク値と収量のムラを細かく把握し、改善につなげられる。

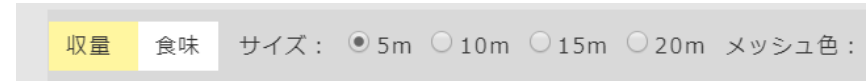
効果

圃場内のタンパク値・収量のムラをメッシュ状に把握することで、圃場内の地力や圃場特有の課題を見える化し、施肥改善や土壌改善をより細かく行うことに役立つ。

施肥改善では、圃場内一律施肥から圃場のムラに合わせた施肥散布の参考となる。

写真、図表等

佐賀県鳥栖市で大麦を刈取りしたデータをKSAS画面上に5Mメッシュで表示したもの



収量の
メッシュマップ



タンパク値の
メッシュマップ